

JAやまがた

6

2021 June



山形市今塚
丹野菊男さん 牧さん

管内(山形市・上市市・山辺町・中山町)の組合員の方々にお届けします

広報紙 JAやまがた 2021 / 6月号 発行 / 山形農業協同組合 〒990-8535 山形市旅籠町1-12-35 TEL.023-641-3121 FAX.023-631-4714 http://www.jayamagata.or.jp/



プロに聞く
やまがた
旬の料理

トマトオムレツ

●材料 4人分

- トマト…2個
- 卵…3個
- オリーブ油…大さじ4
- 塩・こしょう…適宜

[ソース]

- 水…150ml
- 鶏がらスープのもと…小さじ2
- オイスターソース…大さじ1と1/2
- 料理酒…大さじ1
- しょうゆ…小さじ1
- 砂糖…小さじ1/2
- 水溶性片栗粉…小さじ2

- 1 トマトはざく切りにし、オリーブ油大さじ2と一緒にフライパンで、中火で5分ほど炒める。
- 2 ボウルに軽くかき混ぜた卵に、冷ました①を合わせ、塩・こしょうで味付けして、軽く混ぜる。
- 3 フライパンにオリーブ油大さじ2を熱し、②を入れてオムレツを作る。
- 4 ソースの材料を鍋に合わせて沸かし、皿に盛り付けたオムレツの周りに流し掛けて 出来上がり。

Point

オムレツを作る際は、強火で短時間にかき混ぜながら半熟に仕上げましょう。仕上げにクレソンなどを添えてみてください。



トマトの主な栄養素を3つご紹介！

リコピン

活性酸素を減らす働きがあり、β-カロテンやビタミンEより強力な抗酸化効果があるといわれているよ！

β-カロテン

ビタミンAになるβ-カロテンをやや多く含んでいる。抗酸化作用があり風邪予防や美肌にも効果的！

カリウム

カリウムは高血圧予防やむくみ改善に♪

解説：野菜ソムリエ上級プロKAORU

2 第24回 通常総代会

6 特集 JAの未来 JAやまがたブランド力強化に向けて 多品目選果機導入！

おいしさ直売所 生産者募集 5ページをご覧ください



JAやまがた
公式
Facebook

オススメ読書



購読申し込み
経済課
TEL.023-624-8567



散歩で見つける野草図鑑 見分け方・使い方がよくわかる

指田豊 監修

道端や野山に生えている87種の野草と、注意したい40種の有毒植物を解説。大きい写真で識別しやすい。野草の採取の仕方や生態のほか、お茶や薬としての活用方法も紹介。散歩がもっと楽しくなる情報満載！
定価(税込)1,760円



私のいちばん得意な料理、教えます 基本のレシピ100のコツ

ウー・ウェン 著/大庭英子 著/市瀬悦子 著/上田淳子 著

人気の家庭料理研究家6名が、自身の得意な料理を伝授！おいしく作るためのポイントとその理由を写真と文章で丁寧に解説。「基本のコツ」を学べば誰でも料理上手になれる。和洋中の定番おかずを幅広く掲載。
定価(税込)1,760円

第24回通常総代会

5月14日 山形農業協同組合 本店 大会議室

新型コロナウイルス感染拡大を受け、可能な限り規模を縮小しての開催となりました。総代の皆さまには書面による議決権行使を依頼し、当日は各地区総代正副会長33名が本人出席、議決権行使書面472名の計505名が出席しました。また、傍聴は別室でモニターを設置して行い、出席者のマスク着用、玄関での検温を実施するなど感染防止策を徹底しました。

ご挨拶

岡崎輝明 代表理事組合長

本日は、時節柄大変お忙しいところ、通常総代会にご出席あるいは書面による議決権行使等のご対応をいただき誠にありがとうございます。
「新型コロナウイルス感染症」が全世界に拡大し、社会経済も大きく変化いたしました。当JAにおきましても各種行事の中止や、規模の縮小による人数の制限等があるなかでも組合員の皆様の負託にお応えできるような業務を進めてまいりますので、一層のご理解をお願いいたします。



岡崎組合長挨拶

今後も防災・減災対策のさらなる強化、多種多様な当管内の農作物を「JAやまがたブランド」としての全国への発信、野菜・果樹の団地化による新規就農者等や担い手支援をはじめ、人々の生活には欠かせない「食と農」を守るために取り組んでまいります。

当JAの「第7次中期経営刷新計画」の実践は最終年度を迎え、第8次中期経営刷新計画の策定も進めていかなければなりません。希望と夢もてる農業の実現と、必要とされ続けるJAやまがたととなるよう、組合員および地域の皆さまに対する感謝の心を大切にしながら、役員一丸となり「ワンチーム」として取り組んでまいります。今後とも多大なるご理解とご協力をお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

議事

議長に、宮浦支店総代会会長の吉田裕昭さんと、上山北支店総代会会長の齋藤裕之さんが選出されました。6つの議案と付帯決議案が提出され、慎重審議の上、全議案承認されました。

令和3年度事業計画

組合員の皆さまの負託に応え、農業・地域になくてはならない存在として役割を発揮していくため、組合員の目線に立った事業運営に努めます。

令和3年度事業計画

営農経済部

・営農指導・販売事業

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」実現のため、地域に根ざした地域農業振興計画を基本に、営農指導の強化、農畜産物の有利販売、低コスト農業、労働力の確保をはかり、足腰の強い農業経営基盤の確立に努めます。

・経済事業

経済渉外「きずな」は、担い手、大規模生産者、農業法人等に重点を置き、情報提供・相談機能を充実した活動を行います。配送担当「経済配送員」による確実な配送を行うとともに、訪問活動による組合員の皆さまとの繋がり強化に努めます。また、営農指導部門・全農と連携し、大規模生産者向けの大規模規格農薬、軽量化肥料の普及拡大による生産コストの低減に努めます。

金融共済部

・信用事業

総合事業の強みを最大限活かしながら、コロナ禍を踏まえた「新しい生活様式」への対応を念頭に、非対面取引（個人IB・JAバンクアプリ等）の普及拡大に取り組みます。また、農業者の所得増

大・ライフプランサポートの実践による利用者満足度向上に取り組めます。

・共済事業

事業基盤の維持・拡充に向け、組合員・利用者の皆さまへの3Q訪問活動（3Qコール・オンライン面談システム等も活用）による保障提案と次世代層・次々世代層との接点の確保をはかり、JAファンづくりと「ひと・いえ・くるま」の総合保障の提供に取り組めます。

資産サポート部

有効な資産活用提案と宅地建物取引の適正な運営と取引に努め、相続・事業継承支援と事前相談および税務相談の拡充をはかります。

経営管理・人事・内部監査部門

新型コロナウイルス感染防止対策を引き続き徹底しながらも、第7次中期経営刷新計画の最終年度として、経営および業務の効率化を通して一層の経営基盤強化に取り組めます。

表彰者

■組合員特別表彰

今田 才栄

運営協力委員長

連絡協議会三役3期

広域果樹部会長3期

※新型コロナウイルス感染防止のため表彰式は行わず、後日、岡崎組合長がご自宅へお伺いし賞状をお贈りしました。



議長



受付



別室モニターで傍聴

質疑応答

総代会開催前に総代の皆様より、いただいたご質問、ご意見を紹介します。

■令和2年度の単体自己資本比率11.05%の数値はどのような状態であるのかご教示願いたい。
JAバンク基本方針で求められている8%以上という水準は満たしている状態ではありますが、地域の金融機関として、より信頼していただけるよう更なる自己資本の充実に努めてまいります。

■第5号議案の理事および監事の報酬について、報酬案を提示すべきである。
役員報酬額については、毎年2月に「役員報酬審議委員会」を開催し、その規程に基づき総代連絡協議会代表者、運営協力委員長連絡協議会代表者や外部登用学識経験者の方から慎重な審議をいただき、決定された答申により理事会の決議を踏まえ、最終的には通常総代会に提案し、ご承認をいただくものです。今後も尚一層組合員の皆様の負託に応えるべく、JAの経営基盤を強化してまいります。

とっておりますので、ご理解賜りますようお願いいたします。

■広報紙等のペーパーレス化を一考してほしい。
ペーパーレス化についてはコストの削減等さまざまなメリットがありますが、一方で受け取っていただく組合員の皆様で、IT端末や通信料などのコストが発生するなどデメリットもあります。広報紙にしましては、JAの基本方針である組合員の皆様との対話運動の指針に基づき、現状のような対応をしているところであり、また、広報紙は当JAのホームページにも掲載しております。

■総代数500名は多すぎるのではないか。組織のスリム化を進めていくべきではないのか。
総代数にしましては、農業協同組合法に規定されており「総代の定数は総代の選挙時における当該組合の正組合員の総数の1/5（その総数が2,500人を超える組合にあっては500人）以上でなければならぬ（法48条3項）」とされており、

■各地区の地域・地質・条件にあった農業・農産物の拡大、遊休地の活用及び集団化の推進をお願いしたい。
JAやまがた農業振興計画に基づき、各営農センターが計画として重点振興品目を核として適地適作品目の選定および安定生産を振興してまいります。また、遊休地活用・集団化（法人化等）の振興につきましても、各地域の「人・農地プラン」組織、行政、生産組織部会、JAが一体となり推進してまいります。

■営農施設の統合再編整備は必要なのか。合理化が地域活性化への貢献となるのか。
農業従事者の高齢化、離農等により販売高が激減していること、当JAの収益構造が大きく変化してきていることから、これまで行ってきた営農経済事業への支援継続が厳しい状況となつてきております。将来に亘り持続可能で安定的な農協経営を目指すためにも、組合員の皆様のご協力とご理解をお願いいたします。

■JAやまがたでのふるさと納税返礼品として、米の取扱量はどのような状況か。
当JAの令和2年度取扱実績は、数量で2,035俵、販売金額で7,200万円、前年比数量159%、販売金額149%となっております。

■今年度は米価下落が想定されるが、当JA管内の米の在庫や今後の相対取引等の情報について知りたい。
米については集荷総数の60%を全農、40%をJA独自で販売している現状ですが、新型コロナウイルス感染症の影響は避けられない状況です。現在、米大手卸の令和元年度在庫の目処がつき、令和2年度産米が動き始めてきた状況となっております、JA独自販売分については、出来秋から計画通り販売を行っていく予定です。

■TACTの活動を教えてほしい。
組合員の皆様の農業経営の相談及び農業施設・機械等を整備・導入する場合の、見積・融資・補助事業の書類整備など総合的に支援を行っております。

■いただいたご意見、ご要望を真摯に受け止め、役員一同業務に邁進いたします。詳細につきましては、各支店および各施設に備え置きしております第24回通常総代会議事録をご覧ください。

不動産センターの
窓口営業時間のお知らせ

月曜日～金曜日(水曜日を除く)	午前9時～午後5時まで	
第1、第3、第5土曜日	(3月～10月まで)	午前9時～午後3時まで
	(11月～2月まで)	午前10時～午後3時まで
第2、第4土曜日	午前10時～午後3時まで	
各週の日曜日	午前10時～午後3時まで	
各週の水曜日・祝日	休業	

(臨時休業の場合はJAやまがた不動産センターのホームページに掲載致します。)



理事会だより

今回の報告・協議された項目から抜粋して掲載しています。

第2回理事会
〔4月21日開催〕内容より

- 報告事項
 - 令和2年度定期決算監査意見書
 - コンプライアンス関連諸規程等に係る定期報告
 - JAやまがた令和3年度米集荷方針および米個別出荷契約書
 - 楽天市場(ネット販売)への出店
- 協議事項
 - 令和2年度事業報告および剰余金処分案の承認
 - 令和3年度賦課金の賦課基準および徴収方法の決定
 - 第24回通常総代会の招集
 - 第24回通常総代会の決議事項(提出議案)
 - 固定資産処分
 - 〔旧上山ライスセンター〕内部機械解体工事
 - 運営協力委員の委嘱
 - 令和3年度余裕金運用

おいしさ直売所
会員(生産者)
募集説明会のお知らせ

JAやまがたおいしさ直売所の会員(生産者)募集説明会を行います。参加を希望される方は、電話でお申し込みのうえご来場下さい。

■安全・安心、良質な農産物、加工品を出荷していただける方を募集しております。

■自分で作った農産物に、自分で値段をつけ販売できる直売所です。

日時 令和3年7月13日(火)
午後1時30分～
場所 山形市旅籠町一丁目12-35
JAやまがた本店 2階会議室
申込期間 令和3年6月10日(木)
～6月30日(水)

お問い合わせ
営農経済部 園芸販売課
TEL.023-624-8568

第3回理事会
〔5月14日開催〕内容より

- 協議事項
 - 総代会が決議した理事報酬の配分について

JAの監事として

監事は、組合の健全性を確保し、組合員及び地域の皆様からの信頼に応える良質な組合統治体制を確立する責務を負っております。

監査においては、「適法性」「適正性」「妥当性」など関係法令又は会計基準に準拠しているかなど、会計監査人と情報を共有しながら組合の業務の公正な運営の監視に努めます。

又、組合の事業・財務・組織に関する必要な知識を取得し、経営全般の見地から経営課題についての認識を深め、経営状況の推移と組合をめぐる環境の変化を把握しながら、監事に求められる役割と責務を果たすため「強い道徳的責任感」と「善良なる管理者の注意」をもって職務を遂行いたします。

役員より
vol.24



常勤監事
田中高治

無落差式ベルト選果機 イタマーズ 日本協同企画株式会社

特徴①

果実にやさしく傷めない

- ・バケット投入から選果まで落差なし。
- ・マルチバケットで多品種にやさしい。
- ・特許技術で選果時のころがりやこぼれを防止。

特徴②

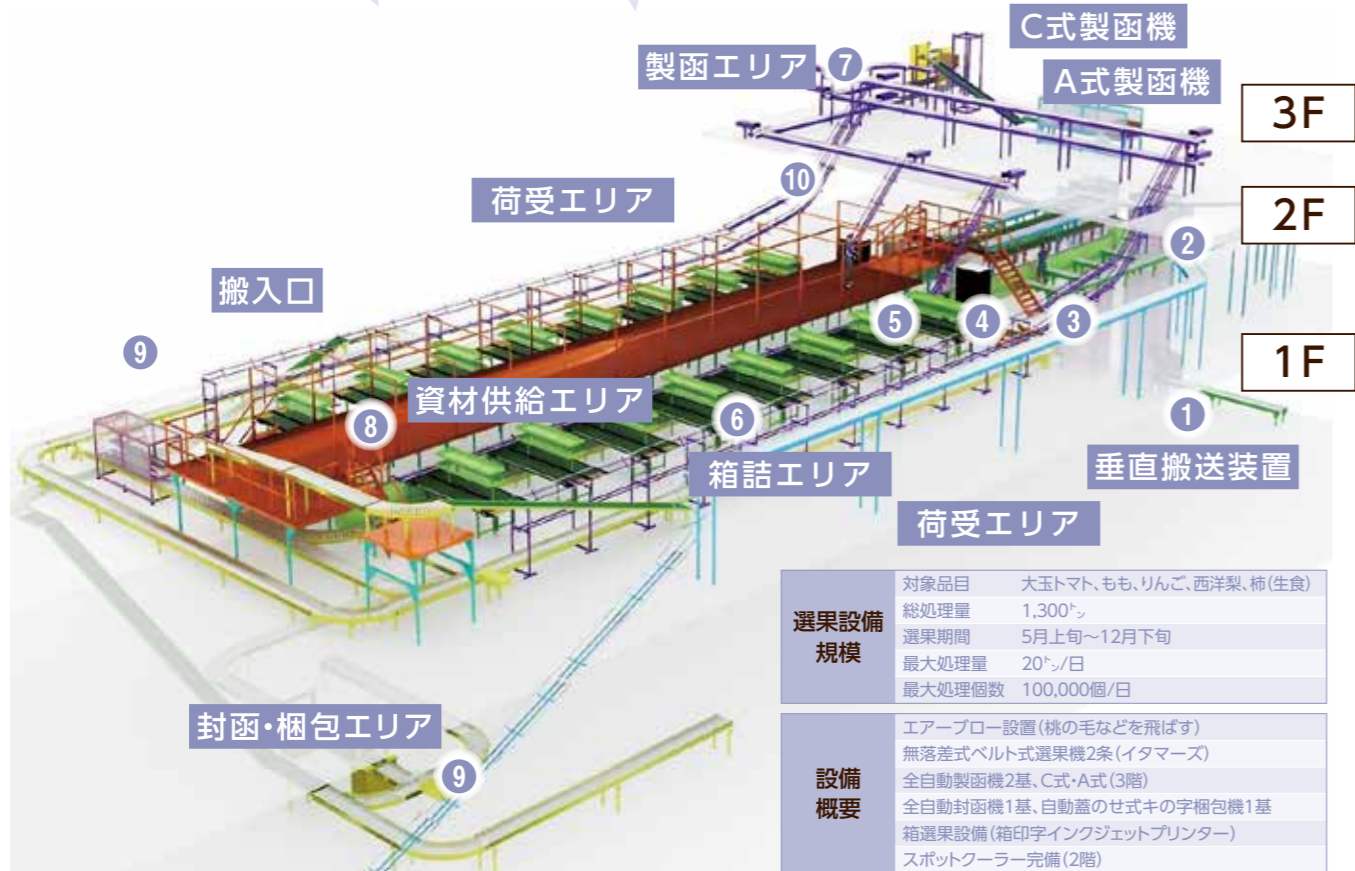
シンプルな設備構造

- ・構造がシンプルなので故障が少ない。
- ・圧倒的省電力を実現。
- ・分かりやすい機械配置で人にやさしい。

特徴③

多品種大量処理

- ・マルチバケットで多品種に対応。
- ・精密制御で効率的な選果を実現。
- ・作業環境に考慮し作業効率向上を実現。



①垂直連続搬送機

原料コンテナを1階から2階へ搬送します。連続大量搬送が可能です。



②エアブロー装置

原料コンテナが通過する時にエアで桃の毛などを飛ばします。

③手選供給部

目視判定を行いバケットに載せていきます。マルチバケット式で、トマト、桃、りんご、西洋梨、柿選果を行えます。

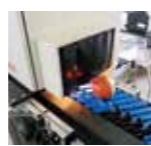


④内部センサー

非破壊で糖度・熟度・密度検変等の計測を行います。

⑤外部センサー

高性能カメラを使用し大きさ・形状・着色・変形の有無・測定重量の算出を行います。



⑥鮮度保持装置

強い光刺激(近赤外光)を照射することで抵抗カアップ・消耗抑制効果を引き出します。

- ・しおれの低減
- ・収穫後障害の低減
- ・硬さの維持
- ・糖度の維持

⑦プールコンベア

ベルトスライド方式で、マルチバケットからやさしく果実を搬出します。



⑧自動製函機

段ボールを自動製函します。

⑨資材供給エリア

資材供給歩廊ウレタンなど副資材の補給します。

⑩自動封函機

5kg、10kg段ボールをホットメルト方式で封函します。



⑪キの字梱包機

トマト4kg段ボール箱に蓋を載せてキの梱包を自動で行います。



山形市天神町の中央営農センター敷地内にある広域選果場では新選果機を導入し、5月26日よりトマトの選果から稼働しています。複合型選果機へ再編合理化設備を行い、光センサーでの糖度・熟度等の計測、大きさ・形状・測定重量の算出により、規格の統一と品質、作業効率が向上します。JAやまがたの安全安心な農作物をPRし、有利販売に繋がっていきます。



JAやまがた ブランド力強化に向けて 多品目 選果機導入！



4月9日(金) 新選果場安全祈願祭 並びに竣工式

生産者や行政、JA役員ら約50人が出席し、安全作業を祈願した後、内覧会用に準備したリンゴの選果様子を見学しました。

岡崎輝明組合長は「広域選果場に光センサーと多品目に対応できる選果機を導入したことで、さらなる有利販売に努め、農業者所得の向上、農業生産の拡大、地域の活性化を実現していく」とあいさつされました。



特設スイッチを押す
岡崎組合長



選果場から出荷される農作物の段ボールも一新し、デザインを統一した。

JAやまがた NEWS TOPICS



4月11日(日)

春爛漫アーモンドの花

山形市成安の果樹農家、伊藤英宏さんの園地には、春になるとピンク色のアーモンドの花が咲き始め、沿道を彩ります。伊藤さんは、約10年前に桃の花に似た美しいアーモンドの花に魅了され、園地に「ダベイ」という品種のアーモンドの苗木を12本定植しました。桜の花とほぼ同時期に花を咲かせるアーモンドは道行く人に春の訪れを告げています。

伊藤さんは「栽培する仲間と収穫したアーモンドを使って石鹸などに商品化できないか試作もしている。JAやまがた管内にも栽培する人が増えれば嬉しい」と話していました。



花を楽しんだ後は直径約5センチの楕円形の黄緑色の実が付き、昨年は切り枝として中央営農センターから出荷されました。

5月6日(木)

母の日に ハートパックのさくらんぼ

中央営農センターでは、5月9日の「母の日」に向けて、ハート形のパックに詰めたさくらんぼを出荷しています。「母の日」を間近に控えた6日、中央ハウスさくらんぼ研究会が育てた加温さくらんぼ「佐藤錦」「紅さやか」「正光錦」などが関西や京浜方面の市場に約900パック（1パック130個）が出荷されました。

研究会の鈴木淳会長は「今年は夜の温度管理を工夫し、出荷時期を調整できたことで母の日に向けて例年以上に多く出荷することができた。高温の影響もなく、日持ちのするおいしいさくらんぼができた。お母さんに贈って日頃の感謝を伝えてほしい」長岡和樹さんは「ハート形パックのさくらんぼはプレゼントにぴったり。きっと喜んでもらえます」と笑顔で話していました。



4月27日(火)

より良い啓翁桜を 目指して講習会



広域啓翁桜部会は、山形市村木沢の圃場で「啓翁桜」の環状剥皮講習会を開き、生産者やJA職員ら約20名が参加しました。環状剥皮は枝の周りを薄く一周むくことで、処理位置より下部に行く養分を止め、花芽を着きやすくする技術で花芽が充実し、ボリュームのある高品質な「啓翁桜」に仕上がります。

県村山総合支庁農業技術普及課佐藤正美主任専門普及指導員が講師となり、作業のポイントとして①新梢長が10センチ以内の時期に行う。②樹高が3メートルを越えた枝で、新梢先端から180センチから200センチの位置で処理。③樹皮やその内側の緑皮はきれいに剥ぎ取ることを説明しました。

4月22日(木)

上山市役所へ 小笹うるい贈呈

上山市役所へ稲毛泰一専務と小笹うるい部会の鈴木憲一部会長らが訪問し、横戸長兵衛市長に露地栽培の「小笹うるい」を贈り、今季の作柄や販売状況、今後の課題など報告しました。鈴木部会長は霜の被害があったこと、新型コロナウイルスの影響で旅館、飲食店からの業務用需要が減っていることなどを横戸市長に伝え、「小笹うるいは無農薬で栽培し、調理法も多いこともPRしていきたい。私たちが利益を上げて取り組むことで生産仲間を増やしていきたい」と話し、横戸市長は「担い手、後継者が増えるような環境づくりに協力したい」と応えてくださいました。



「小笹うるい」は農水省の地理的表示（GI）保護制度に登録されており、同部会、市、JAが一体となって消費宣伝活動に力を入れています。

4月11日(日)

彩り鮮やか 食用菊「岩風」

中央営農センターでは、黄色が鮮やかな食用菊「岩風」の出荷が始まり、150パック（1パック80個）が東京豊洲市場へ出荷されました。

「岩風」の出荷は7月上旬頃までで、その後、黄色の食用菊「寿」の出荷が始まり、品種を替えながら翌年の1月まで食用菊の出荷が続きます。

この日、出荷した山形市西江俣の五十嵐恒二さんは「岩風は甘味があり、香りも良い。おひたしにしてシャキシャキとした歯ごたえを味わってほしい」と話していました。



4月8日(木)

加温さくらんぼ 出荷スタート



中央ハウスさくらんぼ研究会が生産する加温さくらんぼの出荷が中央営農センターで始まり、4月8日に早生品種「紅さやか」が初出荷を迎え、12日までに約24万個を大阪の市場へ出荷しました。

3月、4月が天候に恵まれたことで順調に生育し、昨年より7日早い初出荷となり、着色、粒の大きさ共に良質なさくらんぼに仕上がりました。

同研究会は4月末ごろから主力品種「佐藤錦」の出荷が始まり、5月9日の「母の日」に合わせてハート型パックを使用し需要のピークに対応しています。

4月1日(木)

決意新たに 新規採用職員入組式

令和3年度採用の入組式が本店大会議室で開かれ、新入職員8名がJA職員として新たな一歩を踏み出しました。

岡崎輝明組合長が辞任を交付し「農業分野に関わる組織の一員として管内の農業や農産物に関心をもち、1日でも早く組合員、地域の皆様の負担に応えられるJA職員になってほしい」と激励。新入職員を代表して、須藤美里さんが「私たち一人ひとりが山形の農業やその未来を守り支えていくために、相互扶助の精神のもと覚悟と責任を持って、JA事業に誠心誠意取り組んでまいります」と力強く決意表明しました。



読者の広場

6月号のテーマ
連休の楽しみ

●アスパラのレシピ見ました!!
アスパラが大好きなので、今度
作ってみます。(山形市Aさん)

●先月号にアスパラ料理を紹介
しようと企画したのは生産者さんのアイデアでした♪「簡単
で美味しい」をテーマに作っていただきました。さすが生産者
の直伝レシピです!どの料理もとても美味しくオススメです。

●街なかマルシェ行きました。スタンプラリーがあって色々
な店にも行きました。出かけたりしないで家にいました。コ
ロナ収まったら遠出したいです。(山辺町Mさん)

●街なかマルシェもコロナの影響で予定より大幅に規模縮小
になり残念でしたね。ワクチン接種の効果で収束に向かうこ
とを願っています。

●産直紅の蔵店にも笛が入りましたね。山菜他、真っ赤な
トマト、緑色の野菜、新玉ねぎ、料理を作るのが楽しいです。
(山形市Oさん)

●いつもご利用ありがとうございます。色とりどりの野菜が
増えてワクワクしますね!直売所には珍しい野菜もあるので
新発見が楽しいですね。

息抜き

クロスワード

あみがけの□部分に入る文字を
並べ替えて言葉を作りましょう。

□ □ □ □

1	2			3
			4	
5		6		
		7		8
9			10	

ヨコのカギ

- 1 女性の一人称。くだけた言い方。
- 4 俳句などで、季節を表す言葉。
- 5 熱いものをすぐ食べられないこと。
- 7 場所などの区切り。
- 9 新聞や雑誌で出来事を伝える
ために書いた文章。
- 10 何もないこと。1よりも小さい数。

タテのカギ

- 2 たらの卵巣を塩漬にしたもの。
- 3 古い時代の言葉。
- 4 秋から冬に北方から吹いてくる
冷たい風。
- 5 寝るときに着る衣服。
- 6 時間の差。標準時の違い。
- 8 赤・青・黄など目に届く光の総称。

当広報紙へのご意見・ご感想に加え、テーマに関するエピソード・
写真・絵葉書なども募集しています。

●応募方法/「JAやまがた広報係」まで
下記のいずれかの方法でご応募くださ
い。応募者の「氏名、住所、電話番号」も
忘れずにご記入ください。

郵便 〒990-8535 山形市旅籠町一丁目12-35

Eメール kikakukanri@jayamagata.or.jp

●締切/6月25日(金)(当日消印有効)

●プレゼント/「クロスワード」正解者、またはご
意見・ご感想を下された方の中から抽選で3名の方
に「おいしい直売所商品券」1,000円分をプ
レゼント。当選者の発表は賞品の発送をもってかえ
させていただきます。

5月号のクロスワード答え: すずらん

7月号のテーマ
ブルーインパルス



あとがき

6月は露地栽培のさくらんぼ出荷が本格化しますが、
4月の凍霜害が過去に例がないくらい大きな被害だ
つたと聞きます。1本の木から手の平に乗るくらいしか収穫できない園地
もあると知り衝撃的でした。他の果物にも影響が出ています。近年の異
常気象は予想も難しく生産者さんの心労を思うと胸が痛みます。今年の
果物はとても貴重なものになると思いますので大切に味わいたいです。

福祉センター青田
健康
コラム vol.78



マスク着用の今 呼吸法が大事

コロナ禍の今、マスクを着用していると無意識に口
呼吸をしている人が多いようです。いつもお口が開い
ていると自覚している方や、いつも唇やお口の中が乾
いている方は要注意です。口呼吸により起こる口の渴
きは、歯周病や虫歯菌の繁殖が起こりやすくなるだ
けでなく、全身の免疫系に異常を起こすことが知られ
ています。その他、いびきや睡眠時無呼吸など睡眠
障害を引き起こす・細胞全体に酸素が行き届きにくい
ので代謝が低下する・体が疲れやすく、疲れもとりに
くいなど、口呼吸をすることで、このような多くの悪影
響が体に及ぶとされています。今は特にアレルギー
一性疾患の影響で鼻が詰まりやすいなど、若い世代
で口呼吸をしている人も少なくありません。

まずは自分が口呼吸をしている、という自覚をしっ
かりと持ち、日頃から意識することが重要で、これだけ
でも改善がみられることが有るようです。口呼吸の改
善と予防を兼ねて、鼻呼吸を意識してみたいかが
でしょうか。

5月の通所介護



スイーツ教室(季節の練り切り)



プランター教室(ゴーヤ植え付け)



畑教室(トマト植え付け)



お問い合わせ 福祉センター青田
TEL.023-616-8002

介護サービス事業/通所介護・訪問介護・福祉相談窓口

今月の表紙

丹野菊男さん
牧さん(山形市今塚)



菊男さんは中央ハ
ウスナス部会(9名)
の部会長を務めら
れ、両親と奥様の牧さんご家族4人で山形市大郷地
区特産のハウス栽培のナス「蔵王サファイヤ」をハ
ウス5棟、計30aで栽培されています。

「蔵王サファイヤ」は「真仙中長」という品種のナス
で、濃い紫色がサファイヤのように輝くことから、
1981年にこの名称が付けられ商標登録され、今年
で40年目を迎えています。皮が柔らかく光沢のあ
る一口サイズの高品質なナスは県内外で人気です。
今年4月10日から収穫をはじめ、10月末頃まで
県内の他、東北、首都圏などに出荷が続き、ピーク
時の6月、7月は1日約200*収穫されるそうです。

菊男さんは「蔵王サファイヤと商標登録された時
は小学生だった。先輩方は試行錯誤し、ナスのハ
ウス栽培を始めました。
部会一丸となり歴史を繋
いでいきたい」牧さんは
「皮が柔らかいので味が
染み込みやすく美味しい
漬物に仕上がる。山形の
郷土料理『だし』に入れ
ても美味しいです」と話
していただきました。



「蔵王サファイヤ」は、
おいしい直売所各店と
JAやまがたのホームページ
「旬です。やまがた」などで
販売しています。

牛乳を飲もう!

毎年6月1日は「牛乳の日」
6月は「牛乳月間」



2001年に国連食糧農業機関(FAO)が、6月
1日を「世界牛乳の日」とすることを提唱し、日
本では日本酪農乳業協会(現Jミルク)が2007
年に6月1日を「牛乳の日」、6月を「牛乳月間」
と決めました。

乳和食について

味噌や醤油などの伝統的調味料に、「コク味」
や「旨味」を有している牛乳(成分無調整牛乳)
を組み合わせることで、利用されている食材本
来の風味や特徴を損なわずに食塩やだしを減ら
し、美味しく和食を食べてもらう調理法です。

一般社団法人Jミルクのホームページ乳和食サイトで
レシピ配信されていますので、ぜひご覧ください。

<http://www.j-milk.jp/nyuwashoku/>
一般社団法人Jミルクホームページ



JAやまがた酪農部会三役(左から)副部会長兼 会計 石川真治郎さん
部会長 斎藤勉さん 副部会長 石山一幸さん

(株)農協観光 山形支店よりお知らせ

「やまがた春旅キャンペーン」の期間が延長になりました!
\ご予約は農協観光山形支店までお気軽にご連絡ください。/

■キャンペーンの内容

- 県内の宿泊または日帰り旅行商品をご購入いただくと、
おひとり様1,000円のお支払いごとに500円割引致します。
※おひとり様4,000円以上の商品が対象、
一度の割引は最大5,000円まで
- 県内の観光施設等でお使いいただける「やまがた春旅クーポン」を
おひとり様2,000円分お渡し致します。
注)お住まいの市町村または目的地が、緊急事態宣言中に
あたる場合のご旅行には適応できません。

■利用期限

令和3年4月16日(金)~12月31日(金) 宿泊分まで

※キャンペーンの割引適用対象となる宿泊・旅行は、
令和3年8月31日(火)までに予約・購入いただいたものに限り
ます。
※当社割引上限金額に達し次第受付終了となります。

お申し込み・お問い合わせ先

(株)農協観光 山形支店 TEL.023-622-2750

山形市十日町3-1-16 山形県JAビル1F 窓口営業時間:平日8:45~16:00

農協観光でも使えます!おトクな県内旅行キャンペーン
お申し込み
やまがた春旅
県内宿泊・日帰り旅行に出かけよう!
最大5,000円割引 + 2,000円分
お申し込み・お問い合わせ先
おれあいコーポレート TEL.023-622-2750
株式会社農協観光 山形支店 窓口営業時間:平日8:45~16:00